

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | (3) | 構成メンバーに知見を有する者を加えることが期待される。 | 他グループホーム管理者の参加をして頂く。 | グループホーム協議会にて協力を呼びかける。他グループホームの管理者宛てに案内を送る。 | 6ヶ月 |
| 2 | (17) | 夜勤専従職員が複数名勤務しており訓練には参加出来ていないので、夜間帯想定訓練では夜勤専従職員も参加して、より実践的な訓練を積み重ねることが望まれる。 | 夜間帯想定訓練では夜勤専従職員も参加する | 夜勤専従職員を優先した日程調整参加が難しければ夜勤専従職員を対象とした研修を行なう。年間の火災、防災訓練を確実に実施し、意識の向上に努める。 | 8ヶ月 |
| 3 | (5) | 計画に基づいて研修が実施されている事が分かるよう、記録等を整備するとともに、事業所として策定している仕組み・ルールに沿った研修の徹底に向け取り組むことが望まれる。また、鍵をかけない暮らしの大切さについて、話し合う機会を持ち続けることが望まれる。 | 研修記録を整備する。特に身体拘束については、事例の有無及び、身体拘束に繋がりがねない対応についても委員会で検討・確認し、運営推進会議での共有及び、意見を賜ることができる体制を作り、継続する。 | 毎月の委員会の実施、2ヶ月に1度、ユニットのラウンド結果を含め、対応の分析・改善を行なう。その結果を運営推進会議で発表、その結果を全体会議で周知、フィードバックするというサイクルを確立、実践する。議事録の回覧、研修記録について整備する。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。